

## 特定施設入所者生活介護

- 費用額は直近で47.8%の伸び。痴呆対応型共同生活介護の次に伸びている。
- 居宅サービスを利用している者の1.3%が利用している。

### ◇ 費用額の状況

平成16年1月	前年同月比	※構成割合
56億円	47.8%	1.2%

### 参考

居宅サービスに対する割合
2.6%

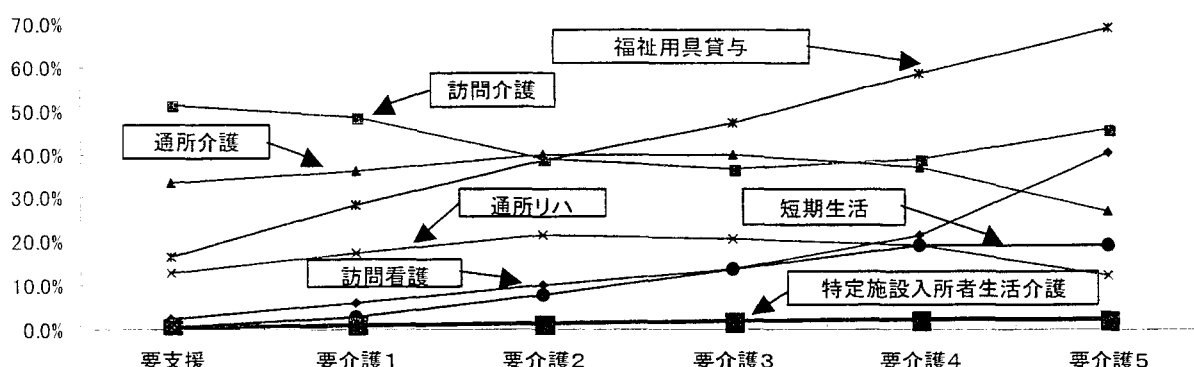
※ 構成割合は、平成16年1月におけるサービス全体に対する割合である。

### ◇ 受給者数の状況

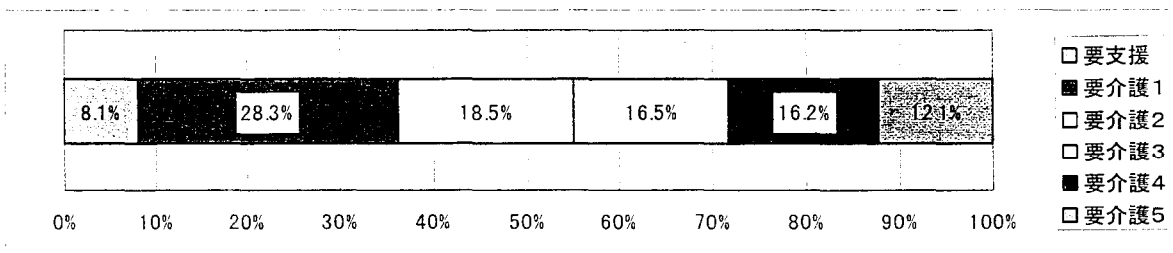
平成16年1月	前年同月比	※利用率
30千人	46.0%	1.3%

※ 利用率は、居宅サービスを利用している者のうち特定施設入所者生活介護を利用している者の割合。

### ◇ 要介護状態区別にみた居宅サービス利用者総数に対するサービス別割合



### ◇ 要介護状態区別にみた利用者の構成割合



※特定施設入所者生活介護利用者の平均要介護度2.43（全サービス利用者の平均要介護度2.28）

### ◇ 法人種類別の請求事業所数の状況

	社会福祉法人	医療法人	営利法人	その他	計
13.4	47(15.1%)	2(0.6%)	208(66.9%)	54(17.4%)	311
16.1	121(16.2%)	5(0.7%)	561(75.0%)	61(8.2%)	748
伸び率	157.4%	150.0%	169.7%	13.0%	140.5%

注：平成13年4月の値には、集計されていない保険者がある。

出典：国保中央会（平成16年1月分）、介護給付費実態調査（平成16年2月審査分）

## 特別養護老人ホーム

- 費用額は、全サービスのうち23.6%を占める。
- 施設サービスを利用している者の46.2%が利用している。

### ◇ 費用額の状況

平成16年1月	前年同月比	※構成割合
1,129億円	1.3%	23.6%

### 参考

施設サービスに対する割合
42.5%

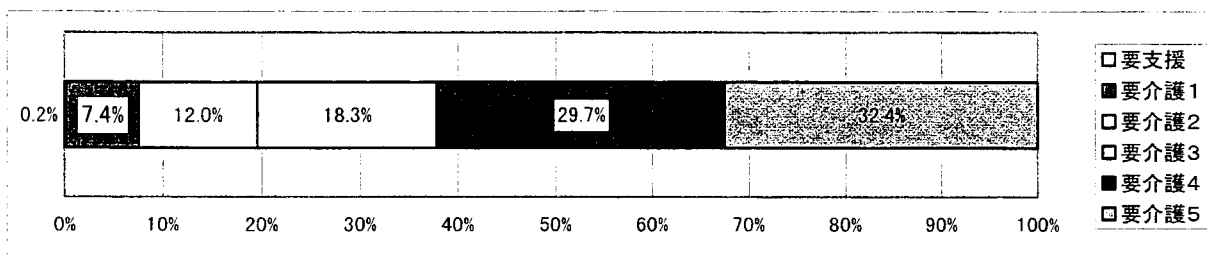
※ 構成割合は、平成16年1月におけるサービス全体に対する割合である。

### ◇ 受給者数の状況

平成16年1月	前年同月比	※利用率
351千人	4.9%	46.2%

※ 利用率は、施設サービスを利用している者のうち特別養護老人ホームを利用している者の割合。

### ◇ 要介護状態区別にみた利用者の構成割合



※特別養護老人ホーム利用者の平均要介護度3.67（全サービス利用者の平均要介護度2.28）

### ◇ 法人種類別の推移

	社会福祉法人	地方公共団体	その他	計
12.10	3,892(87.2%)	566(12.7%)	5(0.1%)	4,463
15.10	4,527(89.1%)	551(10.8%)	5(0.1%)	5,083
伸び率	16.3%	▲2.7%	0.0%	13.9%

出典：国保中央会（平成16年1月分）、介護給付費実態調査（平成16年2月審査分）、介護サービス施設・事業所調査

## 介護老人保健施設

- 費用額は、全サービスのうち19.1%を占める。
- 施設サービスを利用している者の35.8%が利用している。

### ◇ 費用額の状況

平成16年1月	前年同月比	※構成割合
912億円	2.7%	19.1%

### 参考

施設サービスに対する割合
34.4%

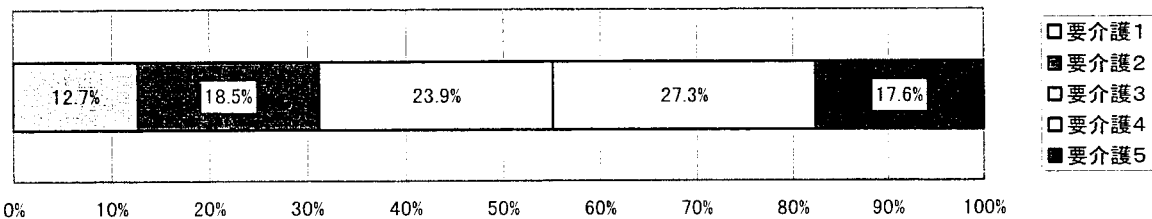
※ 構成割合は、平成16年1月におけるサービス全体に対する割合である。

### ◇ 受給者数の状況

平成16年1月	前年同月比	※利用率
272千人	5.6%	35.8%

※ 利用率は、施設サービスを利用している者のうち介護老人保健施設を利用している者の割合。

### ◇ 要介護状態区別にみた利用者の構成割合



※介護老人保健施設利用者の平均要介護度3.18（全サービス利用者の平均要介護度2.28）

### ◇ 法人種類別の推移

	社会福祉法人	地方公共団体	医療法人	その他	計
12.10	422(15.8%)	146(5.5%)	1,948(73.0%)	151(5.7%)	2,667
15.10	482(16.0%)	152(5.0%)	2,201(73.1%)	177(5.9%)	3,012
伸び率	14.2%	4.1%	13.0%	17.2%	12.9%

出典：国保中央会（平成16年1月分）、介護給付費実態調査（平成16年2月審査分）、介護サービス施設・事業所調査

## 介護療養型医療施設

- 費用額は、全サービスのうち12.8%を占める。
- 施設サービスを利用している者の18.4%が利用している。
- 平均要介護度は全サービスの中で一番高い。(4.19)

### ◇ 費用額の状況

平成16年1月	前年同月比	※構成割合
612億円	2.5%	12.8%

### 参考

施設サービスに対する割合
23.1%

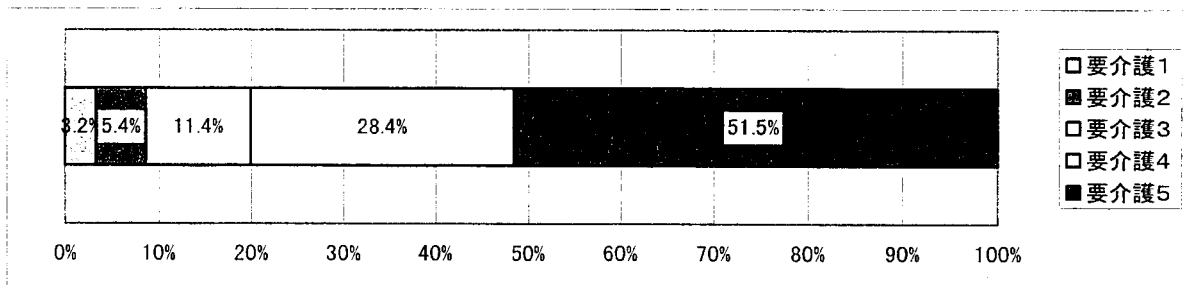
※ 構成割合は、平成16年1月におけるサービス全体に対する割合である。

### ◇ 受給者数の状況

平成16年1月	前年同月比	※利用率
140千人	2.9%	18.4%

※ 利用率は、施設サービスを利用している者のうち介護療養型医療施設を利用している者の割合。

### ◇ 要介護状態区別にみた利用者の構成割合



※介護療養型医療施設利用者の平均要介護度4.19（全サービス利用者の平均要介護度2.28）

### ◇ 法人種類別の請求事業所数の状況

	社会福祉法人	医療法人	地方公共団体	その他	計
13.4	27(0.9%)	2,145(68.4%)	150(4.8%)	816(26.0%)	3,138
16.1	41(1.2%)	2,471(71.7%)	169(4.9%)	763(22.2%)	3,444
<b>伸び率</b>	<b>51.9%</b>	<b>15.2%</b>	<b>12.7%</b>	<b>▲6.5%</b>	<b>9.8%</b>

注：平成13年4月の値には、集計されていない保険者がある。

出典：国保中央会（平成16年1月分）、介護給付費実態調査（平成16年2月審査分）

- 平成15年4月に新設された「重度療養管理」(※)の算定率は、入所者の重度化傾向を反映し、増加傾向にある。

※ 要介護4又は要介護5であって、常時頻回の喀痰吸飲を実施している状態など、常時医師による医学的管理が必要な状態にある者に対して、療養上の適切な処置と医学的管理を行った場合を評価。

- また、平均在所期間は長期間にわたっていることから、生活の継続性の観点からの療養環境の向上が求められている。

### ○ 重度療養管理の算定割合の推移

		要介護4	要介護5	全体
15年4月	回数	21,137	214,460	235,597
	レセプト件数	964	8,211	9,175
	施設サービス費回数に対する割合	1.9%	12.3%	6.4%
15年10月	回数	17,230	258,697	275,927
	レセプト件数	761	9,399	10,160
	施設サービス費回数に対する割合	1.5%	12.5%	6.8%
16年1月	回数	17,230	262,548	279,778
	レセプト件数	808	9,627	10,435
	施設サービス費回数に対する割合	1.5%	12.5%	6.9%

\*介護給付費実態調査(当調査は、当該審査月に保険請求のあった介護給付費明細書等に基づいて集計しており、一般的に当該審査月の前月がサービス提供月である。)

### ○ 介護保険3施設における在所期間

	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設
3ヶ月未満	4.2%	22.7%	14.0%
3ヶ月～6ヶ月	5.3%	17.9%	11.2%
6ヶ月～1年	10.1%	19.3%	16.5%
1年～2年	17.9%	23.3%	35.6%
2年～3年	14.3%	10.5%	7.4%
3年～4年	10.6%	3.6%	4.4%
4年～5年	8.8%	1.2%	2.9%
5年以上	28.2%	1.3%	7.6%
不詳	0.5%	0.2%	0.4%
平均在所日数	1445.3日	395.4日	654.5日

(出典：平成13年 介護サービス施設・事業所調査) ※平成13年9月時点の在所者の在所期間別構成割合

(参考資料)

### 医療療養病床と介護療養病床の関係

	医療療養病床	介護療養病床	
主たる対象者	<p>長期にわたり療養を必要とする患者のうち、<u>比較的医療密度の高い</u>医学的管理を要する者</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脳血管疾患等の発症後3ヶ月以内で回復期リハビリを要する者</li> <li>・脊椎損傷、神経損傷等により人工呼吸器管理等を要する者等</li> </ul>	<p>要介護者であって、医学的管理を伴う長期療養の必要な者</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病と痴呆の合併した者</li> <li>・経管栄養を要する独居者等</li> </ul>	
報酬上の評価	要介護度による評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護度による評価なし</li> <li>(日常生活障害の有無、痴呆の有無を基本とした日常生活における介助の必要度に応じた評価を導入)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護度別の評価</li> </ul>
	入院期間による加算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期加算及び長期減算を廃止し入院期間を通じ一定の評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院した日から起算して30日以内は、加算(初期加算 1日当たり30単位)</li> </ul>
	入院基本料の評価区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護 5:1</li> <li>・介護 4:1</li> <li>5:1以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護 6:1</li> <li>・介護 4:1</li> <li>5:1</li> <li>6:1以上</li> </ul>
	その他	<p>(老人)療養病棟入院基本料のほか、包括外の処置、手術、リハビリ等を算定可</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護療養施設サービス費のほか、療養病床で日常的に行われる医療(特定診療費15項目)を算定</li> <li>・介護支援専門員の配置</li> </ul>
自己負担 ※医療療養病床は老人医療(75歳以上)の場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定率1割(一定以上の所得の者は定率2割負担)</li> <li>・高額療養費の場合</li> <li>&lt;一定以上の所得者&gt;</li> <li>72,300円+一定の限度額を超えた医療費の1%</li> <li>&lt;一般&gt;</li> <li>40,200円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定率1割</li> <li>・高額介護サービス費の場合</li> <li>37,200円</li> </ul>	

(平成15年6月4日 中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会資料等から作成)

療養病床数(介護保険適用と医療保険適用の合計数)・・・371,255床  
 うち介護保険適用の療養病床数・・・136,179床(37%)  
 (平成15年9月現在)

## 養護老人ホーム

- 養護老人ホームは、65歳以上の者であつて、身体上若しくは精神上又は環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なものを入所させ、養護することを目的とする施設。
- 全国で約950施設、入所者約6万4千人。
- 全室個室が約15%、2人部屋までの施設を含めると約70%。
- 入所者の約23%が費用徴収0円（対象収入年額27万円以下）。
- 入所者の約2割が要介護認定を申請し、申請者の約93%が認定を受けている。

（表1）施設数等の年次推移

区分		2年度	7年度	12年度	13年度	14年度
施設数		950	947	949	951	<b>954</b>
	養護	904	900	902	903	906
	盲養護	46	47	47	48	48
定員		67,938	67,219	66,495	66,612	66,686
	養護	65,217	64,455	63,752	63,818	63,872
	盲養護	2,721	2,764	2,743	2,794	2,814
入所者数		65,036	64,263	64,026	63,681	<b>63,780</b>
	養護	62,362	61,511	61,299	60,902	60,976
	盲養護	2,674	2,752	2,727	2,779	2,804

資料：社会福祉施設等調査（各年10月1日現在）

（表2）経営主体別施設数等

区分	公営			私営			合計		
	施設数	定員	入所者数	施設数	定員	入所者数	施設数	定員	入所者数
	453	31,633	29,308	501	35,053	34,472	954	66,686	63,780
養護	453	31,633	29,308	453	32,239	31,668	906	63,872	60,976
盲養護	0	0	0	48	2,814	2,804	48	2,814	2,804

資料：社会福祉施設等調査（平成14年10月1日現在）

(表3) 要介護認定の状況

(単位：%)

区分	総数	要介護認定を申請した										未申請	不詳
		計	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中			
総数	100.0	21.2	100.0	2.1	11.3	37.3	23.8	12.4	5.5	2.1	5.4	78.4	0.4
男	100.0	16.8	100.0	2.5	12.7	33.5	28.1	12.6	3.9	0.9	5.8	82.8	0.4
女	100.0	23.2	100.0	1.9	10.9	38.5	22.4	12.4	6.0	2.5	5.3	76.4	0.4

資料：社会福祉施設等調査（平成14年10月1日現在）

(表4) 日常生活自立度（寝たきり度）の状況

(単位：%)

区分	総数	ランクJ	ランクA	ランクB	ランクC	不詳
総数	100.0	58.3	33.0	4.4	1.4	2.9
男	100.0	64.7	28.6	3.4	0.7	2.6
女	100.0	55.4	35.0	4.9	1.7	3.0

「障害老人の日常生活自立度（寝たきり度）判定基準」（平成3年11月18日厚生省）

ランクJ：何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。

ランクA：屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしに外出しない。

ランクB：屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座位を保つ。

ランクC：1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替において介助を要する。

※ 寝たきり者とは、ランクBとランクCをあわせた者をいう。

資料：社会福祉施設等調査（平成14年10月1日現在）

(表5) 痴呆の状況

区分	痴呆性老人自立度	
	Ⅱ以上	Ⅲ以上（再掲）
総数	25.6%	10.1%
男	20.5%	7.5%
女	27.8%	11.2%

「痴呆性老人の日常生活自立度判定基準」（平成5年10月26日厚生省）

ランクⅠ：何らかの痴呆を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。

ランクⅡ：日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。

ランクⅢ：日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。

ランクⅣ：日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。

ランクM：著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

資料：社会福祉施設等調査（平成14年10月1日現在）



## 軽費老人ホーム

- 軽費老人ホームは、無料又は低額な料金で老人を入所させ、食事の提供その他日常生活上必要な便宜を供与することを目的とする施設。(注1)
- 全国で約1700施設、入所者約6万7千人。その大半がケアハウス。
- 92施設が特定施設入所者生活介護(注2)の指定を受けている。
- 入所者の約5割が要介護認定を申請し、申請者の86%が認定を受けているが要支援が1/4を占めている。
- 入所者の約4割が在宅サービスを利用している。

注1：軽費老人ホームには、以下の3つの類型がある。

(A型) 収入が一定程度以下で身寄りのない者又は家庭の事情等によって家族との同居が困難な者を対象。

(B型) 家庭環境、住宅事情等の理由により居宅において生活することが困難な者を対象(自炊が原則)。

(ケアハウス) 自炊ができない程度の身体機能の低下等が認められ、又は高齢等のため独立して生活するには不安が認められる者で家族による援助を受けることが困難な者を対象。

注2：特別養護老人ホームと同程度の介護職員等を配置した有料老人ホームやケアハウスが、要介護等の入居者に対して介護サービスを提供した場合には、「特定施設入所者生活介護」とし介護保険の対象としている。

(表1) 施設数等の年次推移

区分		2年度	7年度	12年度	13年度	14年度
施設数		295	551	1,444	1,580	<u>1,714</u>
	A型	254	252	246	245	241
	B型	38	38	38	38	36
	ケアハウス	3	261	1,160	1,297	1,437
定員		17,331	27,666	61,732	67,154	72,364
	A型	15,371	15,152	14,642	14,532	14,293
	B型	1,810	1,808	1,818	1,818	1,688
	ケアハウス	150	10,706	45,272	50,804	56,383
入所者数		16,419	24,465	56,068	61,451	<u>66,659</u>
	A型	14,763	14,361	13,698	13,561	13,445
	B型	1,543	1,488	1,380	1,378	1,295
	ケアハウス	113	8,616	40,990	46,512	51,919

資料：社会福祉施設等調査(各年10月1日現在)

(表2) 経営主体別施設数等

区 分	公 営			私 営			合 計		
	施設数	定員	入所者数	施設数	定員	入所者数	施設数	定員	入所者数
	47	2,279	1,801	1,667	70,085	64,858	1,714	72,364	66,659
A 型	17	1,280	1,001	224	13,013	12,444	241	14,293	13,445
B 型	8	344	190	28	1,344	1,105	36	1,688	1,295
ケアハウス	22	655	610	1,415	55,728	51,309	1,437	56,383	51,919

資料：社会福祉施設等調査（平成14年10月1日現在）

(表3) 要介護認定の状況

(単位：%)

区 分	総 数	要介護認定を申請した										未申請	不 詳
		計	自 立	要 支 援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中			
総 数	100.0	51.7	100.0	11.0	25.0	45.9	11.3	2.7	0.9	0.5	2.6	40.8	7.4
男	100.0	48.4	100.0	10.8	25.5	40.0	14.6	3.3	1.6	0.9	3.4	45.4	6.2
女	100.0	53.6	100.0	10.3	24.5	48.1	10.8	2.7	0.7	0.5	2.4	39.3	7.1

資料：社会福祉施設等調査（平成14年10月1日現在）

(表4) 在宅サービスの利用状況（平成14年9月中）（単位：%）

区 分	総 数	男	女
総 数	100.0	100.0	100.0
利用あり（複数回答）	38.0	35.2	39.6
訪問介護	29.2	29.1	33.0
訪問看護	3.2	3.3	3.5
日帰り介護	13.9	12.5	16.1
短期入所生活介護	0.5	1.1	0.4
その他	3.8	4.7	4.1
利用なし	49.6	53.3	48.7
不 詳	12.4	11.5	11.7

資料：社会福祉施設等調査（平成14年10月1日現在）